

唐津港港湾計画

—改訂—

平成17年11月18日
交通政策審議会
第16回港湾分科会

資料2



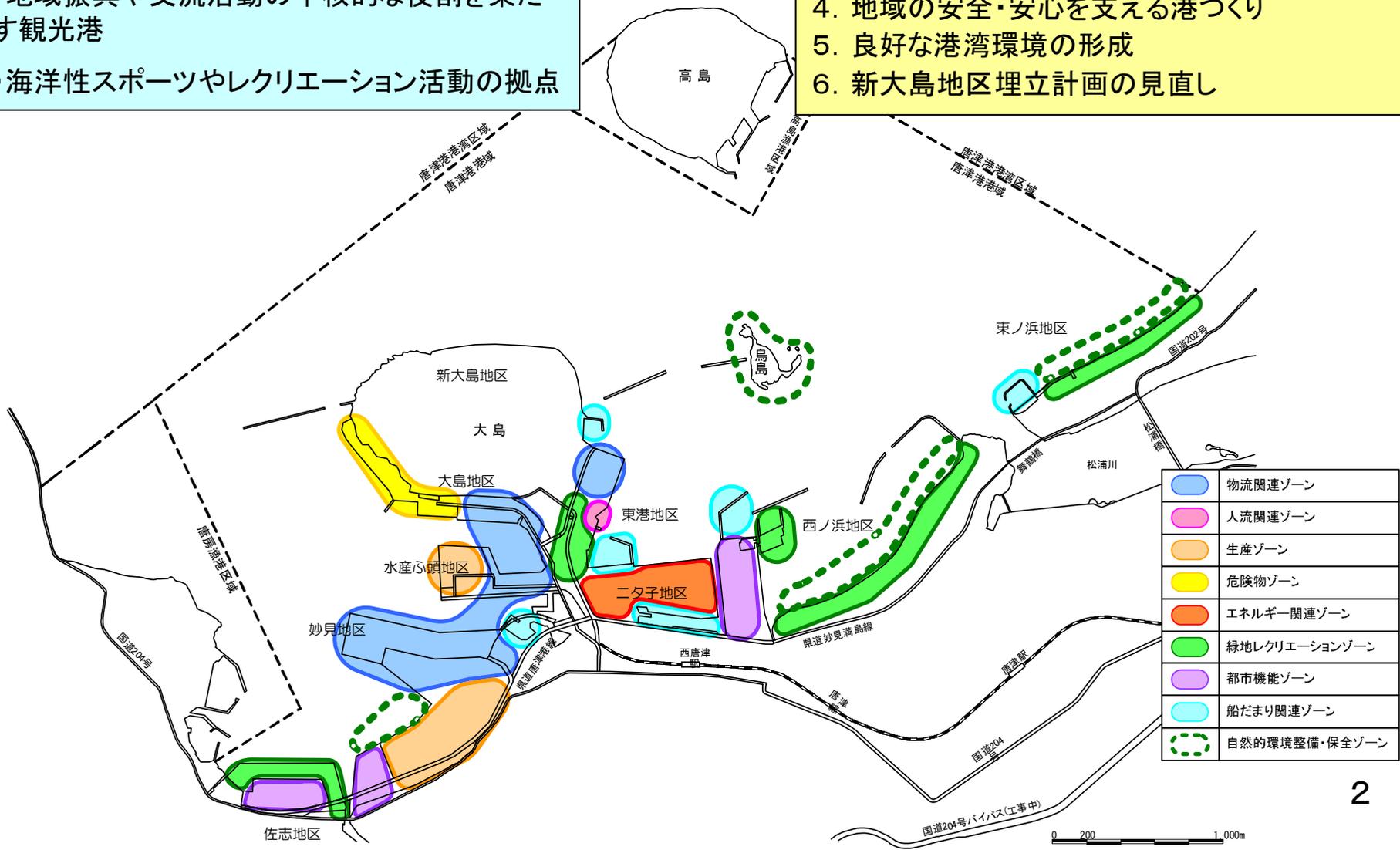
唐津港の役割・改訂のポイント

【唐津港の役割】

- ・佐賀県北部の物流・産業拠点港湾として地域経済や暮らしを支える
- ・地域振興や交流活動の中核的な役割を果たす観光港
- ・海洋性スポーツやレクリエーション活動の拠点

【改訂のポイント】

1. 物流拠点及び観光拠点港湾としての機能拡充
2. 港湾と背後地域との円滑な連絡
3. 湾内との海上交通の拡充
4. 地域の安全・安心を支える港づくり
5. 良好な港湾環境の形成
6. 新大島地区埋立計画の見直し



1. 物流拠点及び観光拠点港湾としての機能拡充

【背景・要請】

1. 妙見地区における貨物等の増加

- ・造船関係の新規貨物の取扱い
- ・既存航路の内貿ユニットロード船舶の大型化
- ・新規航路開設の見込み

2. 東港での大型旅客船の受入要請

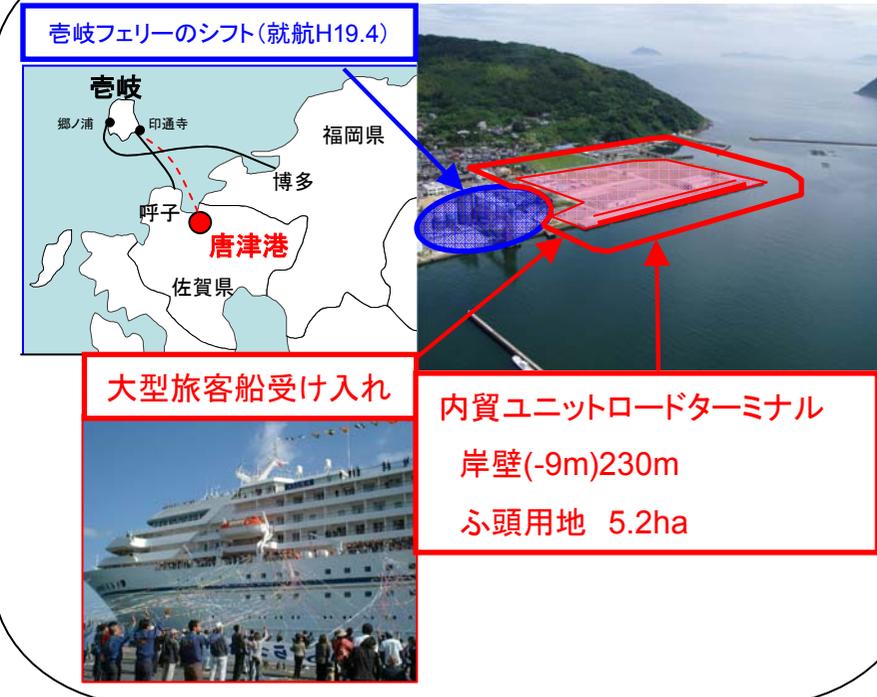
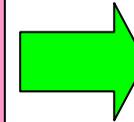
- ・船社や旅行代理店から唐津城や虹の松原が臨め、環境・景観の良い東港地区への入港の要請

【対応】

1 東港地区に内貿ユニットロードターミナルを計画

RORO貨物を妙見地区から東港地区にシフト
し在来貨物は妙見地区で取扱う

2. 東港地区は大型旅客船の受け入れにも対応



壱岐フェリーのシフト (就航H19.4)

大型旅客船受け入れ

内貿ユニットロードターミナル
岸壁(-9m)230m
ふ頭用地 5.2ha

2. 港湾と背後地域との円滑な連絡

【背景・要請】

東港地区の再開発に伴い港湾関連交通量が増加する見込み。

<交通量増加要因>

- ・内貿ユニットロードターミナルの整備
- ・吉岐フェリーの就航(H19.4)
- ・シンボル緑地の整備等

【対応】

東港地区から国道204号までのアクセス向上のため
臨港道路^{ふたご}二夕子西線を計画



3. 湾内との海上交通の拡充

【背景・要請】

1. 湾内アクセスの強化

- ・高島への観光客の増加
- ・鳥島の保全及び自然体験活動への活用

2. 唐津湾クルーズによる観光振興

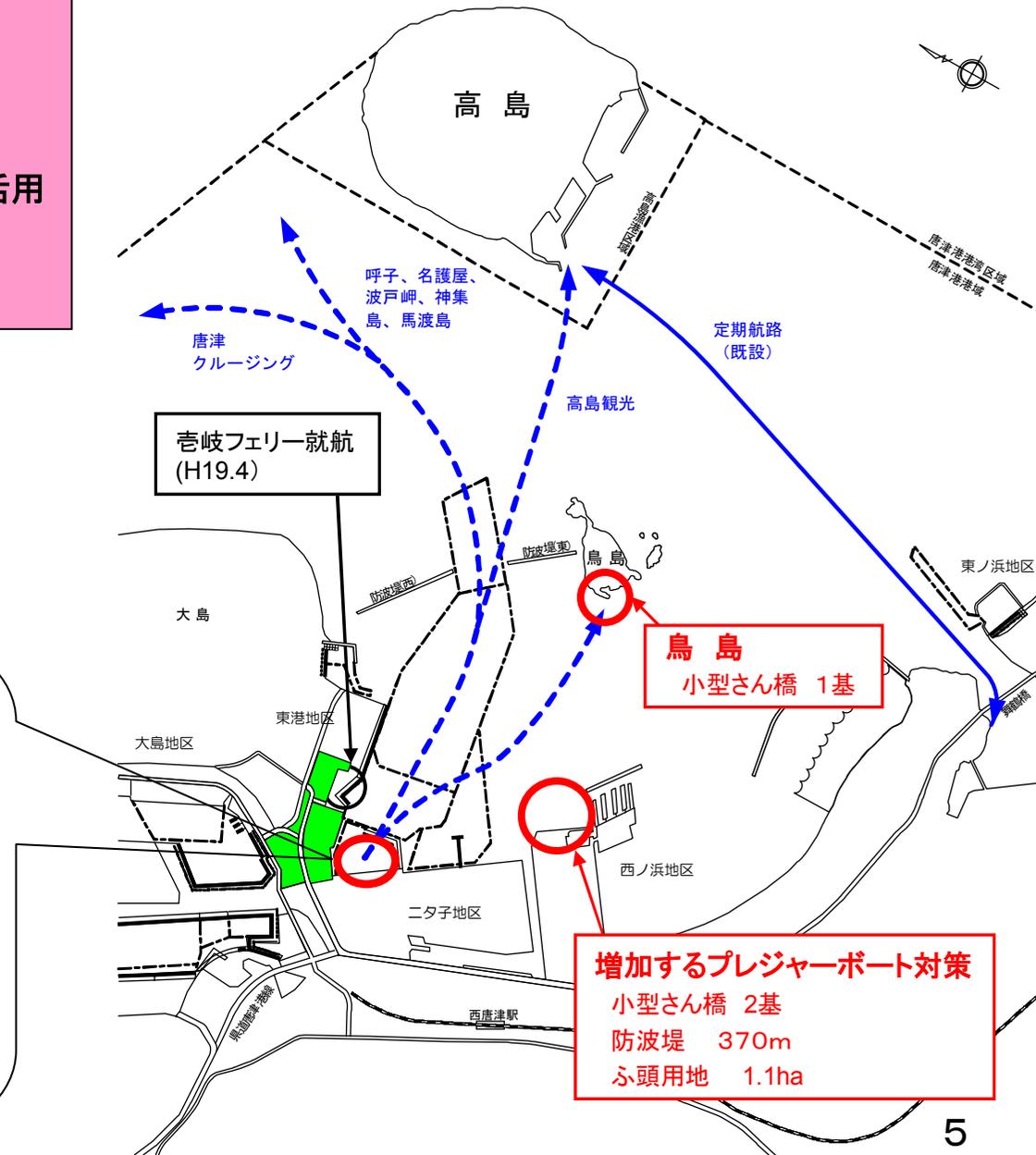
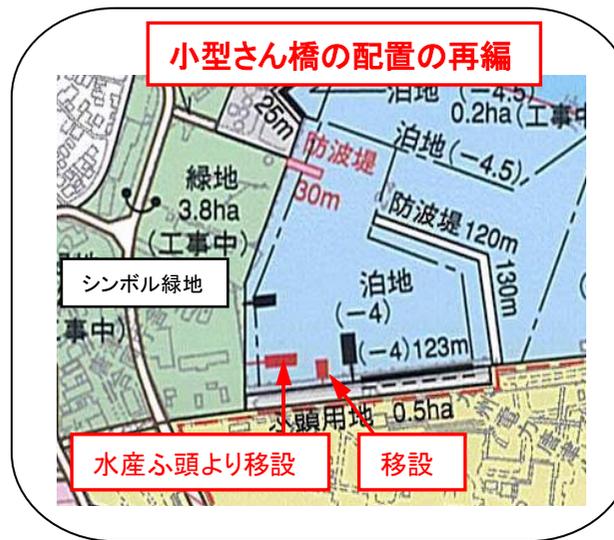
3. プレジャーボートの増加



【対応】

1. 既存さん橋の配置の再編

2. 小型船だまりの拡充



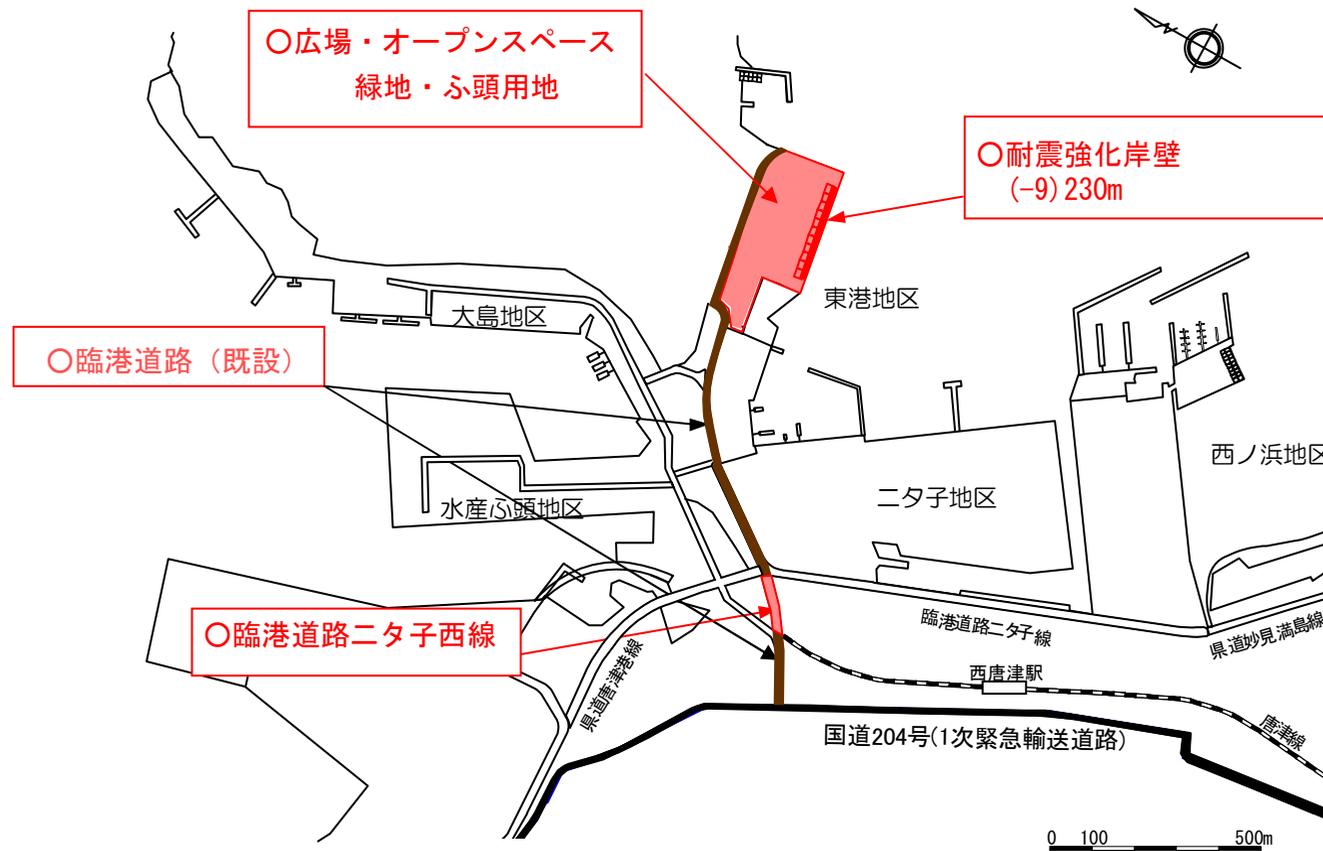
4. 地域の安全・安心を支える港づくり

【背景・要請】

- ・県内において耐震強化岸壁の位置付けがない
- ・震災時における緊急物資輸送への要請

【対応】

- ・大規模地震対策施設として、耐震強化岸壁、広場・オープンスペース、道路を位置づけ



5. 良好な港湾環境の形成

【背景・要請】

- ・市民や来訪者に緑地・海浜等の解放されたスペースが少ない
- ・失われた自然や里浜の再生の要請
- ・再生された西ノ浜での海洋性レクリエーションの活発化
- ・美しい海岸線や自然の保全

【対応】

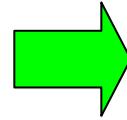
- ・海浜及びレクリエーション緑地等の計画
- ・自然的環境整備・保全ゾーンの位置づけ



6. 新大島地区埋立計画の見直し

【背景・要請】

- ・砂・砂利需要の見直し



【対応】

- ・新大島地区の既定計画を削除



新大島地区

- 7.5m 岸壁2バース 延長260m
- 5.5m 岸壁4バース 延長360m
- ふ頭用地 9ha
- (既定計画の削除)

